

令和4年3月8日

株式会社ヤングクリーンの「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社ヤングクリーン（徳島県徳島市、代表取締役 本田 マモ）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社ヤングクリーン
所在地	徳島県徳島市東吉野町2丁目19
代表者	代表取締役 本田 マモ
業種	廃棄物処理業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社 ヤングクリーン SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年3月8日
株式会社ヤングクリーン
代表取締役 本田 マモ

SDGsの達成に向けた取組

◆ ゴミの中からリサイクルを

収集した一般・産業廃棄物等を、弊社の中間処理施設で手選別・機械選別し、再生可能な廃棄物を資源へとリサイクルすることで資源循環型の社会づくりに寄与します。

【主な取組】

- ・従業員の業界知識向上のための外部研修や勉強会の実施
- ・資源化に対応できる設備機械導入により、更なるリサイクルの効率化を図る
- ・騒音・悪臭・粉じん防止を図った処理施設の完備



◆ 環境への配慮

排ガス規程に基づいた収集車の利用や、ゴミの分別を利用者に促すことで環境に配慮した持続可能な社会づくりに貢献します。

【主な取組】

- ・ゴミ分別の周知徹底
- ・重機の動力をバッテリーに変更することによる排出ガスの削減
- ・エコアクション21の基準に適合した安全かつ環境に配慮した運行管理



◆ 働きやすい環境づくり

社員の安全・健康に配慮した快適な現場環境の構築により、社員一人ひとりを尊重したスキル向上や働き方改革を支援します。

【主な取組】

- ・資格取得者への補助金制度
- ・定年後でも働ける労働環境の整備
- ・定期健康診断の実施



◆ 地域貢献

地域コミュニティとの連携を強め、親しまれるような会社を目指すことで、地域の活性化に貢献します。

【主な取組】

- ・地元サッカーチームへの協賛
- ・地元野球チームへの協賛
- ・清掃活動やボランティアへの積極的な参加
- ・地元人材の積極採用
- ・自然災害時の地域復興支援



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

